

郷土を知る  
むかしむかし

昔々の

# そお市

第31回



## 帝釈池の大蛇伝説

生涯学習課 文化財係 ☎ 0986-76-8873



帝釈池跡



蛇王権現

**む**

かし、財部町七村に帝釈池とい

は田園が広がり池の痕跡を確認するこ  
とはできませんが、池の周囲には大木  
がうつそうと繁り昼間でも薄暗い場所  
だつたと伝わっています。

また、この帝釈池には大蛇が住んで  
いたと言われ、次のような伝説が残さ  
れています。

帝釈池に住む大蛇は毎年、村の  
娘を1人ずつ喰うと言われていた。

ある年のこと、七村のとある家  
に白羽の矢が立ち、娘を大蛇へ差  
し出すこととなった。このまま、  
毎年のように娘を喰われては村人  
が絶えてしまうと村人たちは騒い  
だが、すでに大蛇が池から頭をも  
たげて娘が来るのを待ち構えてい  
たために、村人はとうとう観念し、  
娘に赤い着物を着せて船に乗せた。

いよいよ岸边から船を押し出そ  
うとしたまさにその時、仏性院<sup>※1</sup>  
の和尚が「大蛇を退治するからし  
ばし待たれよ！」と駕籠を飛ばし  
て駆けつけ、一心に経文を唱え印  
を結んだ。

すると、池の水が渦を巻き、風  
が吹き荒れ、波間から頭に7尺<sup>※2</sup>  
の角を生やした恐ろしい姿の大蛇  
が全身を現した。恐れ慄く村人を  
尻目に、大蛇は池から飛び上がり、  
高之峯の奥深くに姿を消した。

大蛇は高之峯<sup>※3</sup>の頂上にあつた  
巨石を尻尾で叩き割り、その割れ  
目に姿を消したそうです。



大蛇が姿を消したと言われる高之峯  
山頂付近には、蛇王権現と呼ばれる高  
さ2尺ほどの巨石が御神体として祀ら  
れており、伝説のとおり裂け目が入っ  
ています。帝釈池跡とあわせ、まさに  
帝釈池の大蛇伝説を今に伝える場所と  
なっています。

※1 仏性院…財部町内にあつた寺院。廃仏  
毀釈により現存せず。地名と  
して残る。

※2 7尺…約2尺(1尺≒30.3cm)

※3 高之峯…旧末吉町・財部町境にまたが  
るなだらかな丘陵。